北陸地方整備局 湯沢砂防事務所	
記 者 発 表 資 料	

資　料	資料の配付をもって解禁
取　扱	平成２５年１１月　１日

「芋川地区直轄地すべり防止工事完了判定委員会」の開催について

平成２５年度 第１回 「芋川地区直轄地すべり防止工事完了判定委員会」を、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

国土交通省では、新潟県中越地震により多くの地すべりが発生した芋川流域において、平成１８年度より直轄地すべり対策事業を実施してきました。

工事着工から８年を迎え、計画された工事が完成した各地区から順次、本委員会で、完了について指導・助言をいただくもので、今回が初回となります。

１. 開催日時　平成25年11月6日(水)11時10分～

２. 開催場所　山古志体育館　会議室　　長岡市山古志竹沢甲2837－1

３. 委　　員　別紙のとおり

４. 対象地区　地すべり防止区域　４区域(６地区)
※芋川流域全体では9防止区域(19地区)

５. 概略行程　11:10　山古志体育館　会議室
挨拶、事業概要説明など
12:00　(昼食、着替え)

12:40　現地視察会へ出発
塩谷神沢川地区・下之沢地区　→　楢木地区　→　十二平地区
→　中十二平地区　→　下十二平地区　(別添ルート図のとおり)
15:40　山古志体育館着
現地視察総括
16:20　終　了

《その他》

・報道関係者は、腕章又はネームプレート等(報道関係者とわかるもの)の着用をお願いします。

・撮影については、会議冒頭から委員長挨拶までと、現地視察状況とします。

【お問合せ先】
国土交通省 北陸地方整備局湯沢砂防事務所
副所長(技術) 関(せき)　敏文(としふみ)(内204)
建設専門官　前田(まえた)　光昭(みつあき)(内401)
TEL:025-784-2263(代)FAX:025-784-1729

別　紙

平成 25 年度
芋川地区直轄地すべり防止工事完了判定委員会
委 員 名 簿

（敬称略、順不同）

丸　井　　英　明	新潟大学　災害・復興科学研究所　所長
吉　松　　弘　行	社団法人　斜面防災対策技術協会　理事
若　井　　明　彦	群馬大学理工学研究院　教授
渡　部　　直　喜	新潟大学　災害・復興科学研究所　准教授
石　井　　靖　雄	独立行政法人土木研究所　土木研究所 土砂管理研究グループ　地すべりチーム　上席研究員

オブザーバー

新潟県　土木部　砂防課長

長岡市　山古志支所長

長岡市　川口支所長

小千谷市　建設課長

魚沼市　土木課長

北陸地方整備局　地域河川調整官

北陸地方整備局　湯沢砂防事務所長

平成 25 年度
芋川地区直轄地すべり防止工事完了判定委員会
設置趣意書（案）

１．目的

平成 16 年 10 月 23 日 17:56 に新潟県中越地方を襲った地震は、中越地方各地に多くの土砂災害を引き起こしました。その中でも芋川流域は、地すべりによる家屋被害やライフラインの寸断、河道閉塞による上流域の湛水被害、下流域への氾濫被害による危険性等、社会的に注目を集めた象徴的な地域です。

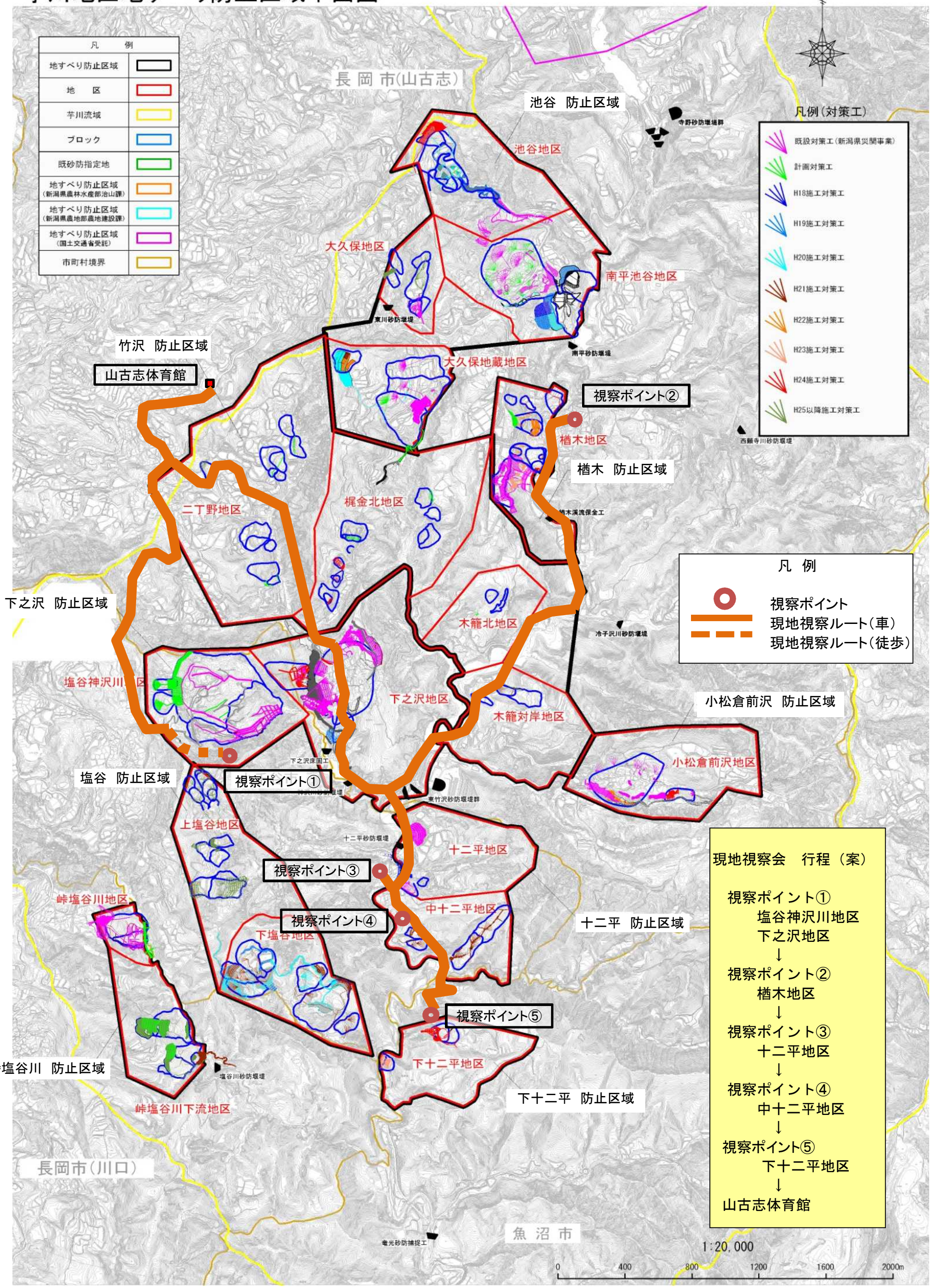
このような状況の中、国土交通省では平成１８年度より１９地区を対象に、芋川流域直轄地すべり対策事業として、有識者の専門的なご意見をいただきながら、事業を推進してきました。事業着手より８年目を迎え、計画している工事等も比較的順調に進んでいます。

地すべり対策工事を進めてきた結果、当該流域内では今年度以降、地区ごとに順次予定されている対策工事が完了となります。

対策工事が完了予定となることを受け、対策工事完了の判断にかかる知見等を得ることを目的に、学識経験者、関係機関からなる「芋川地区直轄地すべり防止工事完了判定委員会」設置します。

現地視察ルート（案）

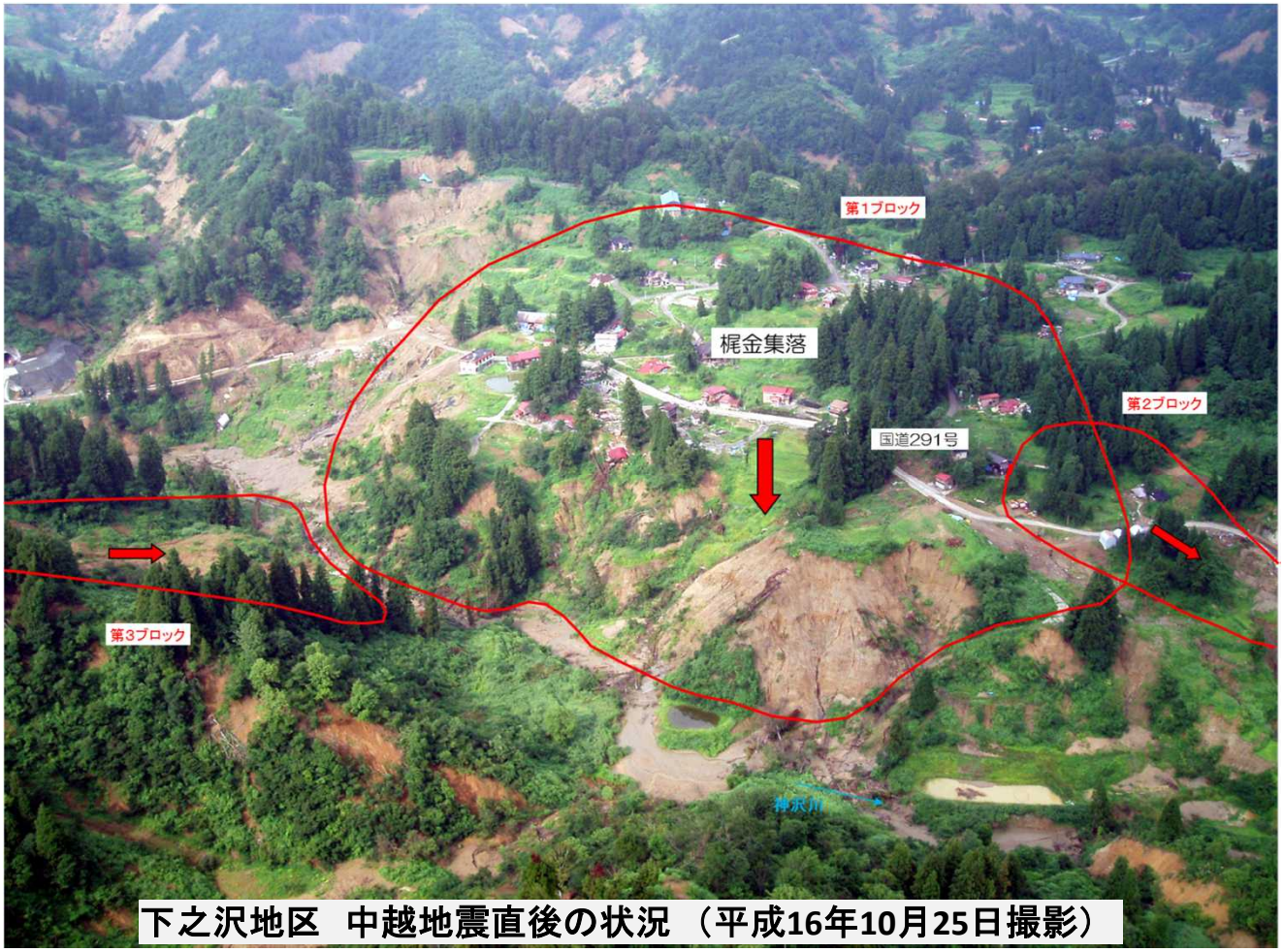
芋川地区地すべり防止区域平面図



現地視察会　行程（案）

視察ポイント①
　塩谷神沢川地区
　下之沢地区
↓
視察ポイント②
　楢木地区
↓
視察ポイント③
　十二平地区
↓
視察ポイント④
　中十二平地区
↓
視察ポイント⑤
　下十二平地区
↓
山古志体育館

【参考資料】 地すべり防止工事　対策事例 （下之沢地区）



下之沢地区　中越地震直後の状況 （平成16年10月25日撮影）

下之沢地区　地すべり防止工事後の状況 （平成24年8月22日撮影）